



5月

保健センターだより

保健センター

☎67・1151

# HPV検査が始まります

ヒトパピローマウイルス

子宮頸がんは、20〜30歳代の女性に増えているがんで、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因であると言われています。

HPVは、ほとんどが性交渉により感染しますが、感染しても自然に排除される事が多いウイルスです。しかし、まれに感染した状態が続くことがあり、感染が続き数年から数十年かけてがんの発症につながる場合があります。

## ◎早期発見が大切！

子宮頸がんは初期では症状が出ることが少ないため、検診で早期に異常を見つけることが大切です。

検診には、子宮の細胞を調べる子宮頸がん検診がありますが、細胞診で発見される前の状態であるHPVの感染の有無を調べるHPV検査もあります。子宮頸がん検診とHPV検査を併用することで、異常の発見率がほぼ100パーセントまで上昇すると言われています。HPVに感染していた場合でもすくにごんを発症するわけでは

ないため、その後の経過を見ていくことで、異常を早く見つけることができます。

## ◎対象

25〜54歳の女性住民（その他条件に該当する方には個別通知します）

※子宮頸がん検診と同時実施となり、HPV検査のみの受診はできません。

検診料金 千円

（子宮頸がん検診・HPV検査）



がん検診受診率 50%達成にむけた  
イメージキャラクター  
けんしんくん

6月1日〜  
ロタワクチン・おたふくかぜワクチン予防接種の助成が始まります

## ■ロタウイルス胃腸炎とおたふく風邪ってどんな病気？

ロタウイルス胃腸炎は、乳幼児に多く起こる感染性胃腸炎のひとつです。激しい下痢や嘔吐によって脱水を起こしやすく重症化しやすいですが、予防接種は重症化予防に効果があります。

おたふく風邪は、ムンプスウイルスによる全身感染症で、耳下腺の腫れや痛みが主症状です。合併症として髄膜炎、感音難聴などがあります。ワクチン効果は約80%ですが、重症化予防には効果があります。

## ■予防接種の実施方法

市内指定医療機関（市ホームページ参照）で接種した場合、接種した費用の一部を助成します。医療機関で助成費を差し引いた金額をお支払いください。市外の医療機関で接種する場合は保健センターで事前手続きが必要です。

## 6月1日以降助成対象予防接種一覧

予防接種の種類	対象	助成費
ロタワクチン 1 価	生後 6 週～ 24 週まで	1 回 4,500 円 (2 回まで)
ロタワクチン 5 価	生後 6 週～ 32 週まで	1 回 3,000 円 (3 回まで)
おたふくかぜ ワクチン	1 歳	1 回 2,000 円

小児がんの治療などにより定期接種として実施した予防接種の免疫を失った場合は再度、予防接種を打つことができます。詳しくは保健センターへお問い合わせください。

